

目次

幼児期における音を創造する合奏のあり方について 津 田 奈保子 (1)

A 認定こども園保護者調査を通じた親の自己肯定感育成に関する研究
—子どもの自己肯定感を育むことを目的として— 寺 田 恭 子 (15)

音楽教育における聴唱の役割と身体感覚 前 川 陽 郁 (29)

美術教育の今 変わらないもの 変わりゆくもの 松 山 明 (43)

松本市アルプス公園に「ニホンザルの郷」をつくる 若 生 謙 二 (53)

投稿規程 (64)

編集後記

『芸術と教育』第7号をお届けします。今号は論文が三本と、徐々に論文が増えてきています。

教職教育に携わっていると、学生が教員採用試験に合格することが大きな関心事になります。しかし、言うまでもなく、教員採用試験合格は目的ではなく、教諭としての教員生活のスタートでしかありません。大学教育としては、教職に就いてからの授業のために十分な能力を身に付けるようにすることがまず必要で、それが教員採用試験の合格につながっていくものでもあります。それにとどまらず、学校教育現場において何を考えるべきかを考え、不断に教育を進歩させていく姿勢を持たせることも大切でしょう。

そのためには、大学の教員の側も、批判的な目を持ちながら教育の現状を吟味検討し、より良い教育のあり方について考察することが重要です。実践報告からその具体的な活動を知ることが有意義である一方、原理的な視点から思考を展開する論文も、この論集には欠かせないものですので、論文の投稿がさらに多くなることを期待しています。

最後になりましたが、査読を引き受けてくださった先生方、教職相談室の皆様、田辺プリント社の方々に感謝申し上げます。

前川陽郁

大阪芸術大学教員養成研究論集 芸術と教育 第7号(2023.3)

印刷 2023年3月31日
発行 2023年3月31日

編集 『芸術と教育』編集委員会

大阪府南河内郡河南町東山469(〒585-8555)

電話 0721(93)7907

FAX 0721(93)5542

発行 大阪芸術大学 教務部教職相談室

印刷 株式会社田辺プリント社